

## 新行政自治委員を委嘱

市役所で五月十四日、行政自治委員の委嘱状交付式が行われました。現在、本市の行政自治委員は二百二十二人。そのうち、今回改選されたのは、四月にできた青葉町の委員さんを含む二十七人です。萩原市長から一人ひとりに委嘱状が交付されました。行政自治委員は、広報紙の配布や市からのお知らせの回覧など、行政と地域住民とのパイプ役として活躍しています。式終了後、担当から仕事の説明を受けると、新委員さんたちは、その責任の重さを改めて認識し、気持ちを引き締めている様子でした。



## 見事なお点前茶道茶会

五月十六日、臨江閣で茶道茶会が行われました。この行事は市民芸術文化祭の一環で、さまざまな流派が、見事なお点前を披露。水でお茶をたてる水だてなど涼しさを演出したものもあり、参加した人たちは思い思いに茶会を堪能しました。



## 水害に備えて救助講習

5月15日、大渡温水プールで水難救助講習会が行われました。この日は広域消防本部・消防署職員約200人が参加。おぼれている人を状況に応じて救助する方法を学びました。参加した職員は慣れない立ち泳ぎに苦労しながらも、事故を想定し、熱心に講習を受けていました。



## 市の施設をバスで見学



市有施設見学が5月9日に行われ、26人が広域消防本部や大室公園、水質浄化センターなどを市有バスで巡りました。水質浄化センターでは、汚水を微生物などできれいな水にする様子を見学。参加者は、水をきれいにする事の大切さを再認識したようです。

新規青年就農者激励会和家族経営協定合同調印式が、5月10日にJA前橋市本所で行われました。新規就農者はわずかに増え、今年は10人。萩原市長らから記念品を贈られ、激励の握手も受けました。また、親子で経営協定書に調印。農業経営への決意を新たにしていました。

## 市長らが就農者を激励

